

11月クラフト部会

部会長 佐藤 謙治

★11月部会は「秋のグリーンフェア」「森の市」へクラフトを出展し、森資源の活用と森の大切さを体感して頂く活動を行いました。鹿ヶ谷での活動は年末まで続きますが、干支の兎クラフト製作と、みどり会様から依頼された間伐ヒノキ丸太の板材と、半割椅子の製材を行いました。体調不良でお休みされていた末本さん・佐渡さんが復帰され、本廣さんが、療養期間を含め1年半ぶりのチェーンソー玉切り作業をされました。鹿ヶ谷の紅葉が見ごろのさわやかな風、柔らかな日差しの中での活動に、元気を頂いた11月となりました。



本廣さん(左)

秋のグリーンフェア2022[花と緑の講習会](広島市植物公園) 10月29日(土) 30日(日) 開催

《参加者作品総数：279作品 指導部員延べ23名》

花と緑の植物公園の一角に出展。2日間天候にも恵まれ、多くの来場者が入園され我が倶楽部のコーナーにもたくさん家族連れが訪れました。開催の2日間、クラフト部員他多数の倶楽部員の皆様の応援を得て無事終了することが出来、間伐材を利用・楽しみ森への感謝を抱いた2日間でした。スタッフお二人から感想をいただきました。

開園と供に“もりメイト倶楽部”のテントは大盛況でまずはびっくり！慣れない私は右往左往するばかりでしたが、子どもたちと一緒に制作の手順や工具の使い方など覚えながら楽しむことができました。作品はどれも表現したい気持ちが溢れて工夫があちこちに見られました。青空のもと沢山の花に囲まれて作業ができ、完成品を手にした皆さんの笑顔も嬉しく、心地よい疲れを感じることができた一日でした。

3班 坂田美和

間伐材を利用した作品の制作に指導員として初参加。9時の開始直後から列ができるほどの大盛況で、一部の部材は午前中で品切れの状態となりましたが、終了の3時まで列が絶えることはありませんでした。一生懸命に金槌・のこぎりを使っている子供たちの生き生きとした表情がとても印象的でした。

1班 堺次郎



開催当初から長蛇の列！干支のウサギも大人気でした！



片付けを終え無事終了。満開のコスモスがすぐそばに。

第15回ひろしま「森の市：考えてみよう！森林とくらし」(広島市森林公園) 11月3日(祝・木)開催

《参加者作品総数：194作品 指導部員15名》

早朝の森林公園への道中、鷹の条山の山城の朝焼け、白木山の向こうまで見事な雲海が麓の街を包み、楽しい1日の始まりを感じつつ本日の開催場所に材料搬入し7:30 出展準備9:00 開演。

今年の広島市主催の「森の市」の開催テーマは「考えてみよう！森林

とくらし」。我が倶楽部からは、箱庭・木絵・ロボット・トラック・半割椅子の制作体験指導を行い、天気にも恵まれ、とても賑やかに芝生広場で行われました。

クイズラリーの出題:「タケノコが育つ、竹と竹の間隔はどのくらい。」読者の皆様も考えてみてください。

イベントは盛況で、希望者が多くコンテナをテーブルに対応するほどでした。終了の片付けを終え夕焼けで紅葉が輝く森林公園を後に、森との関りに活力を頂いた一日でした。今後ともクラフト部会よろしくお願ひします。



たくさんさんのテントが並び大盛況の「森の市」。



半割り椅子製作中。



木絵も人気アイテムの一つです。